

令和5年度 東大阪市 LINE アンケート

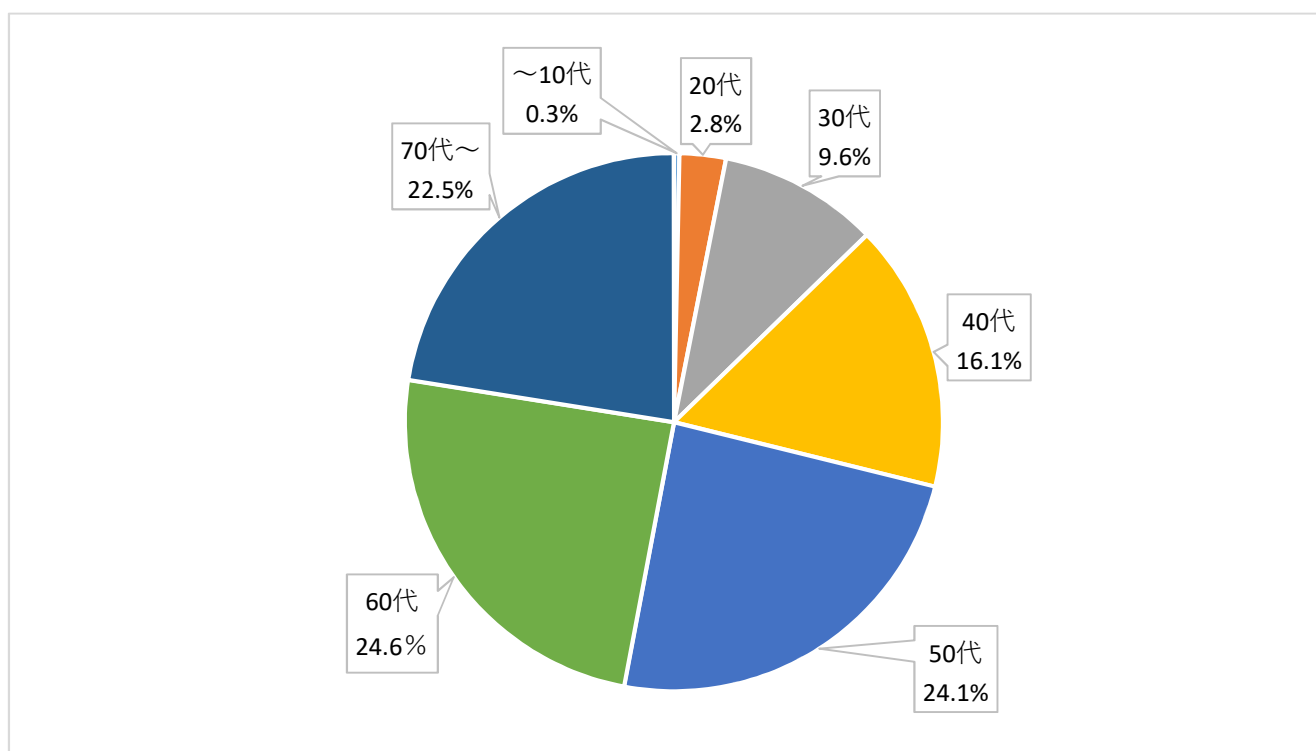
令和6年2月1日に東大阪市 LINE 公式アカウントを活用して「東大阪市の水道に関するアンケート」を実施しました。

目的

水道に対する市民の皆さまの意識や意向、満足度を把握するためのアンケート。

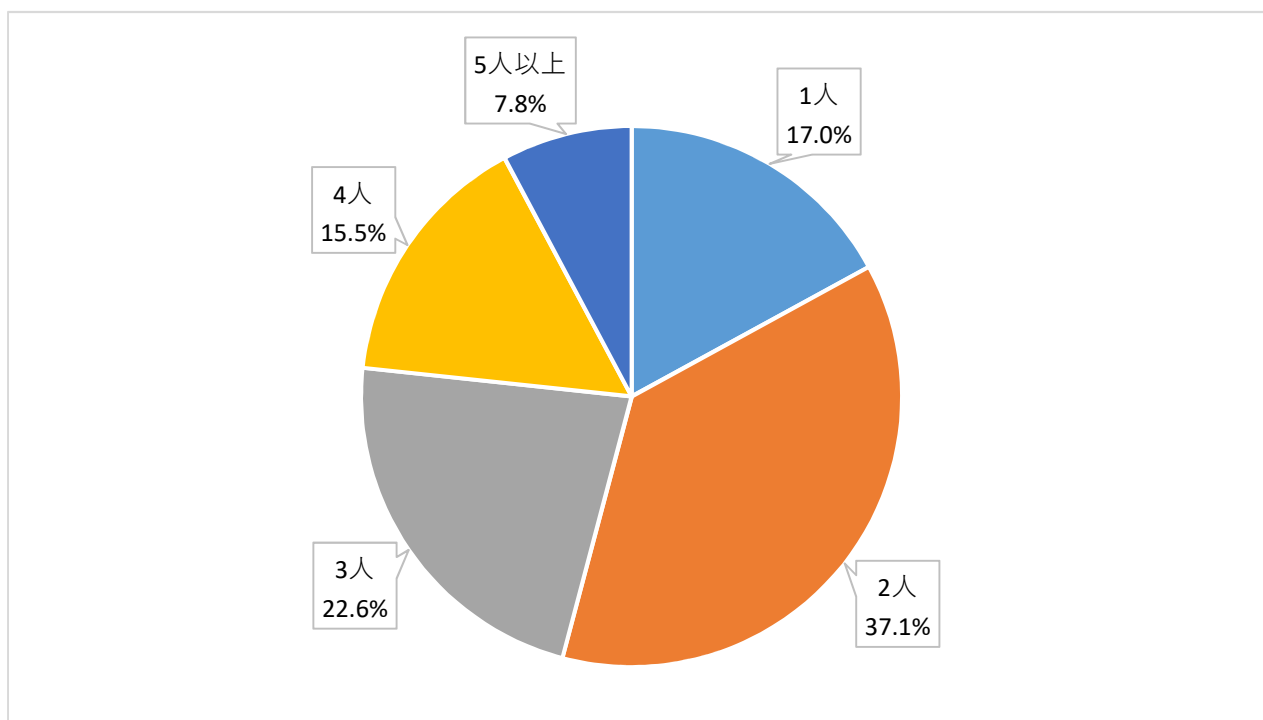
対象者	有効回答数
東大阪市 LINE 公式アカウントの友だちの内、東大阪市在住で登録されている方	4,021人

問1. 年齢

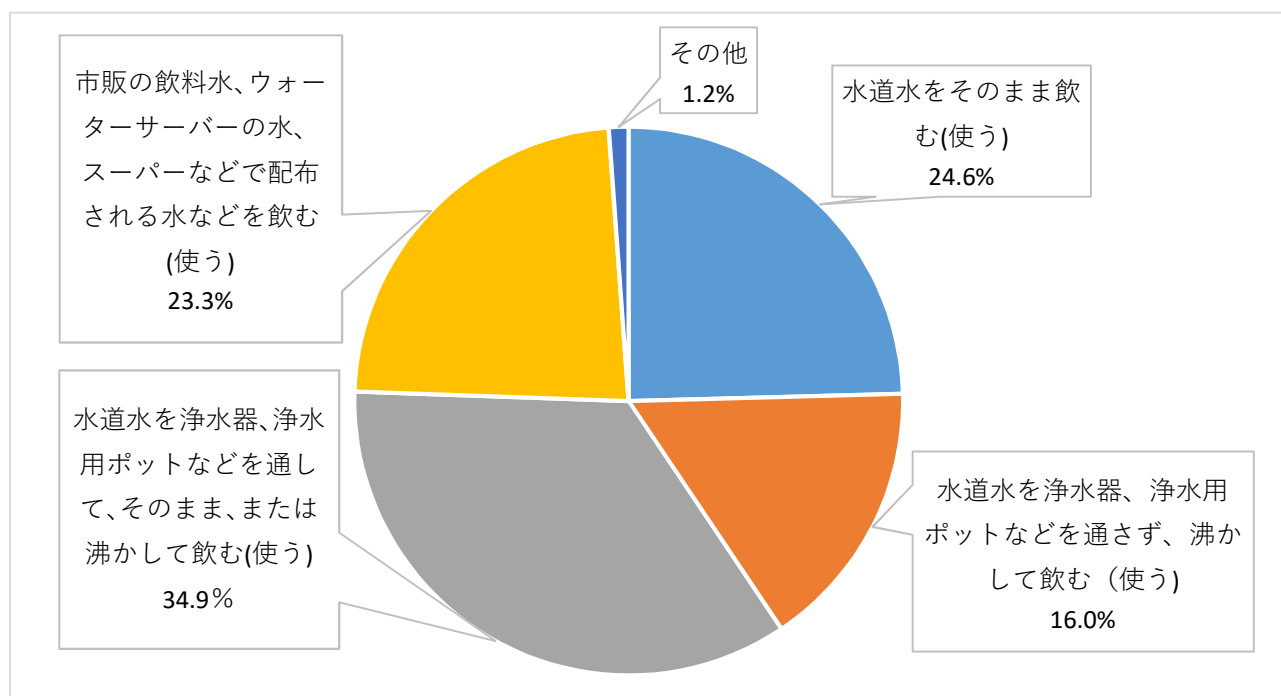


40代以上の方に多くご回答いただきました。

問2 何人でお住まいですか。

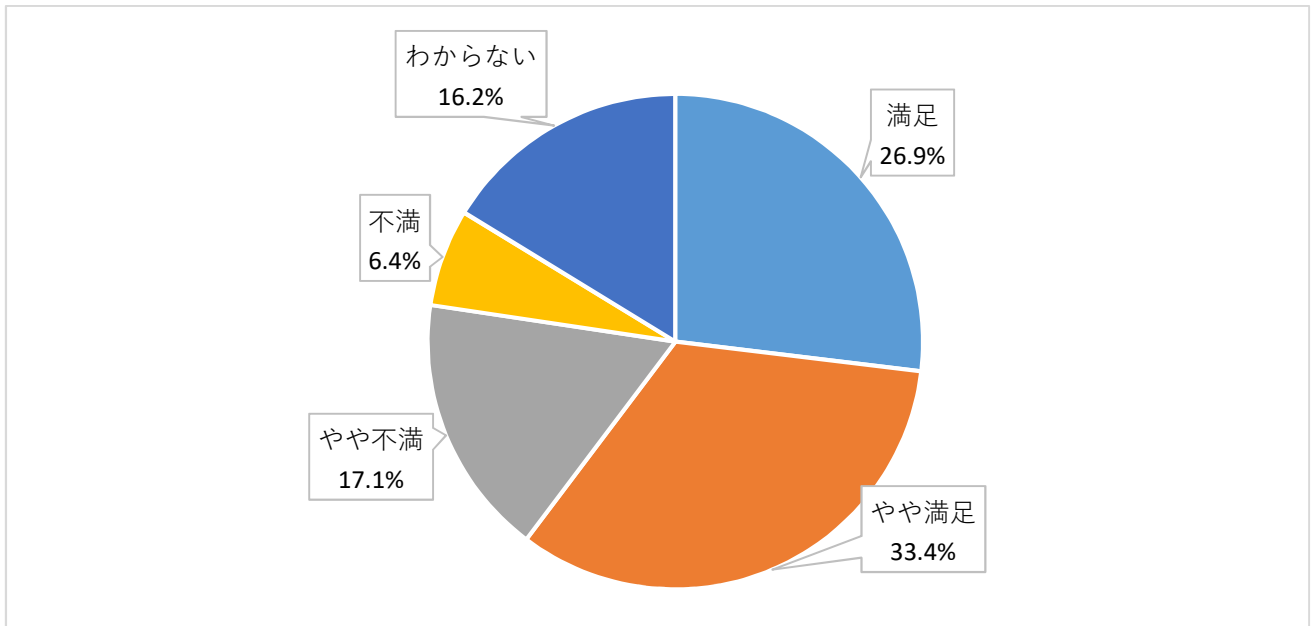


問3 ご自宅での主な水の飲み方(使い方)を教えてください。



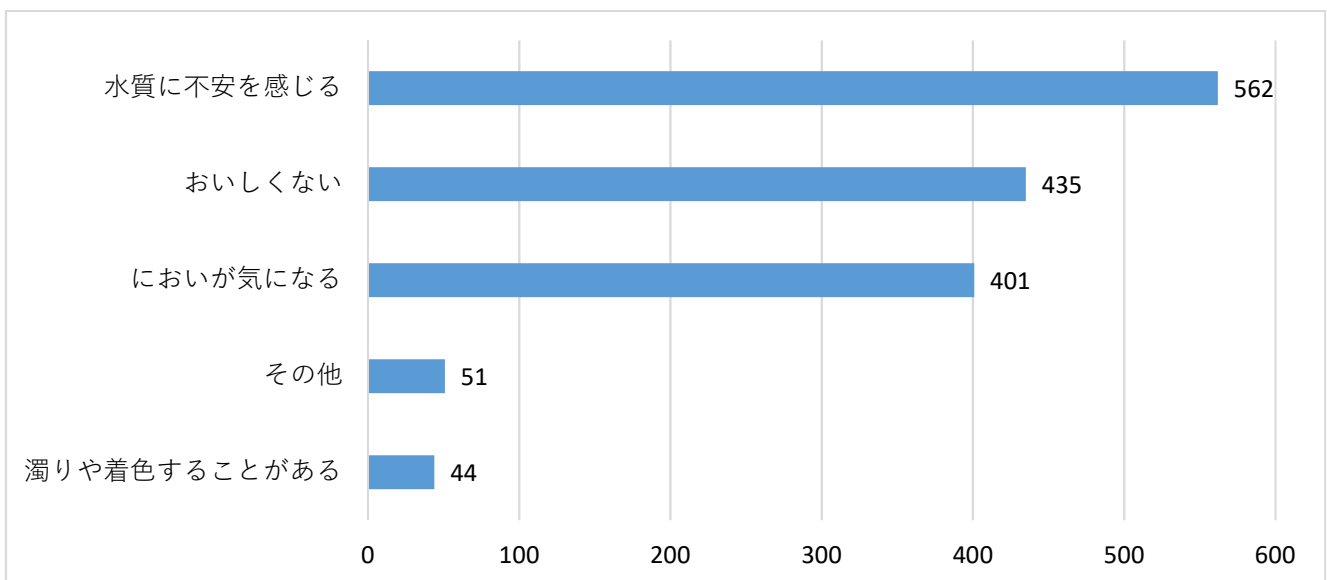
水道水をそのまま、または沸かして飲む方が4割程度であるのに対して、浄水器やボトル水の購入等で飲用される方が6割程度を占めていました。

問 4 水道水の水質(安全性、おいしさ、水温、においなど)を、どのように感じるか教えてください。



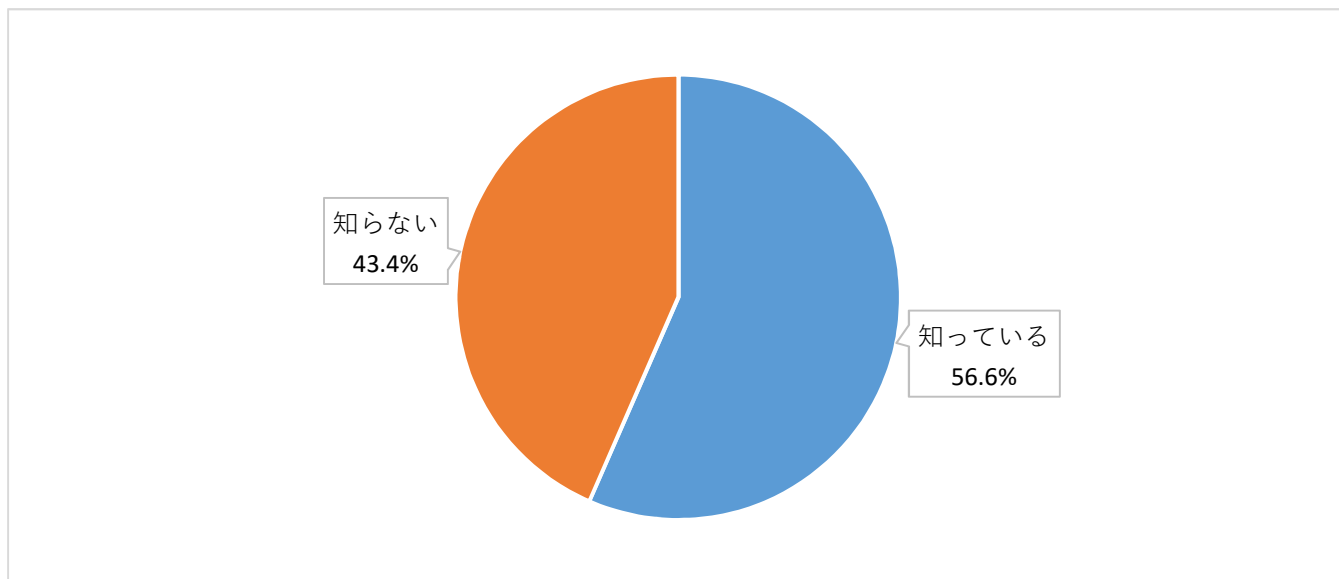
水道水の水質について、「満足」と「やや満足」を合計した“満足計”は6割程度の方に満足いただけ
ていました。

問 5 問 4 で「やや不満」または「不満」と回答された方に質問です。「やや不満」または「不満」と感
じる理由を教えてください。(複数回答可)



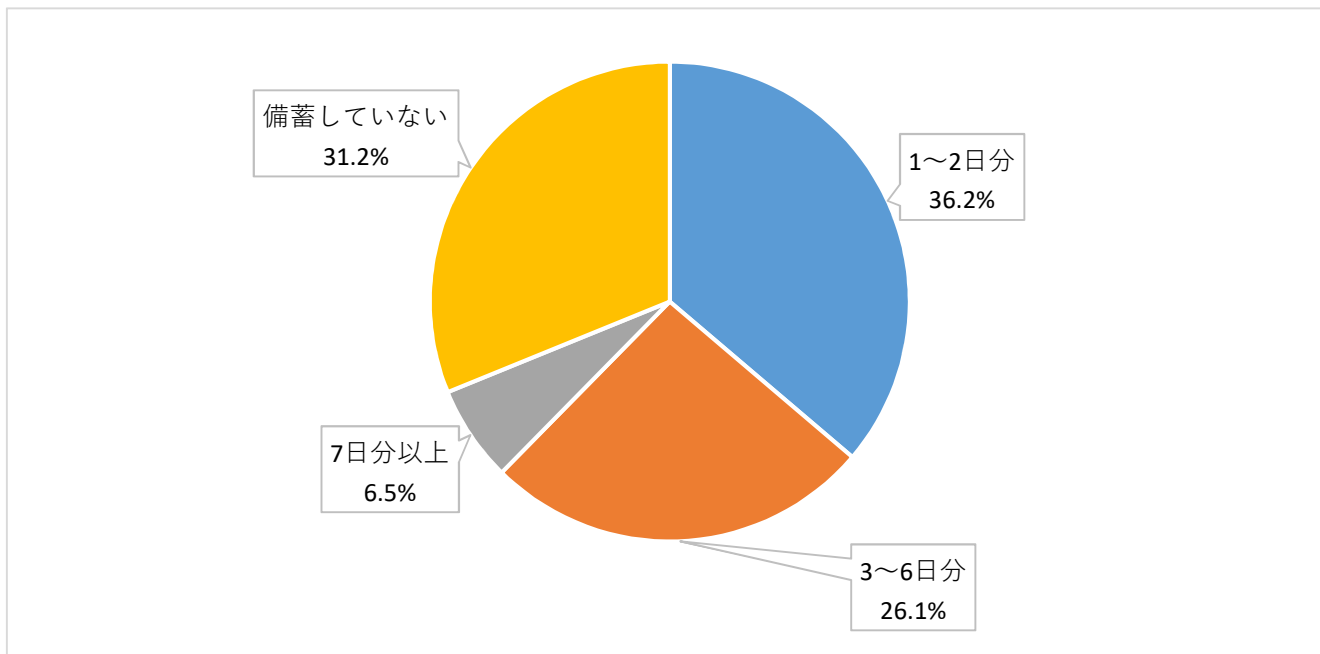
水道水の水質について、「やや不満」または「不満」と回答された方の理由として「水質に不安を感じ
る」が 562 件と最も高く、次いで「おいしくない」435 件、「においが気になる」401 件となりまし
た。水質の安全性に関する更なる情報発信が必要であることが分かりました。

問 6 日頃からの災害への備えとして、最低3日分、できれば7日分以上の飲料水の備蓄をお願いしています。「1人1日3リットルの飲料水を3日分」確保しておくことが必要であることを、知っていますか。



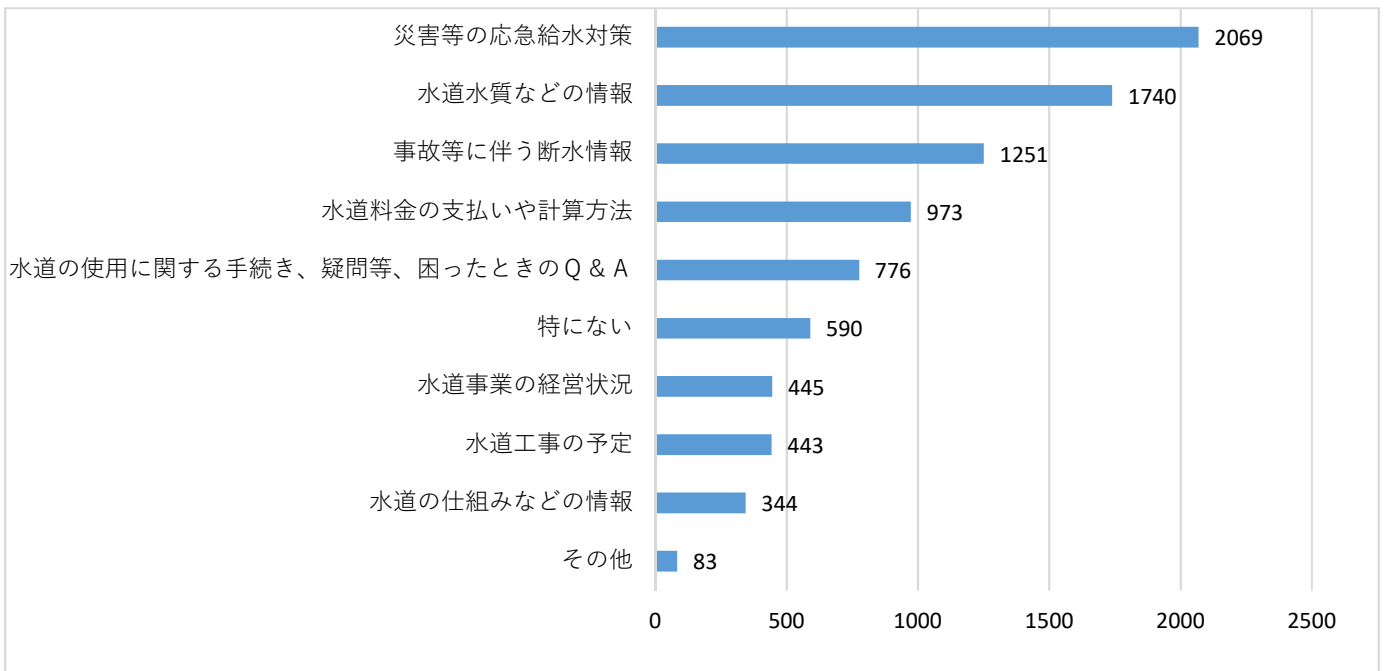
日頃からの災害への備えとして、1人1日3リットルの飲料を3日分確保しておくことについて半数以上の方が「知っている」と回答されました。

問 7 災害に備えて、あなたのご家庭では何日分の飲料水を備蓄しているか教えてください。



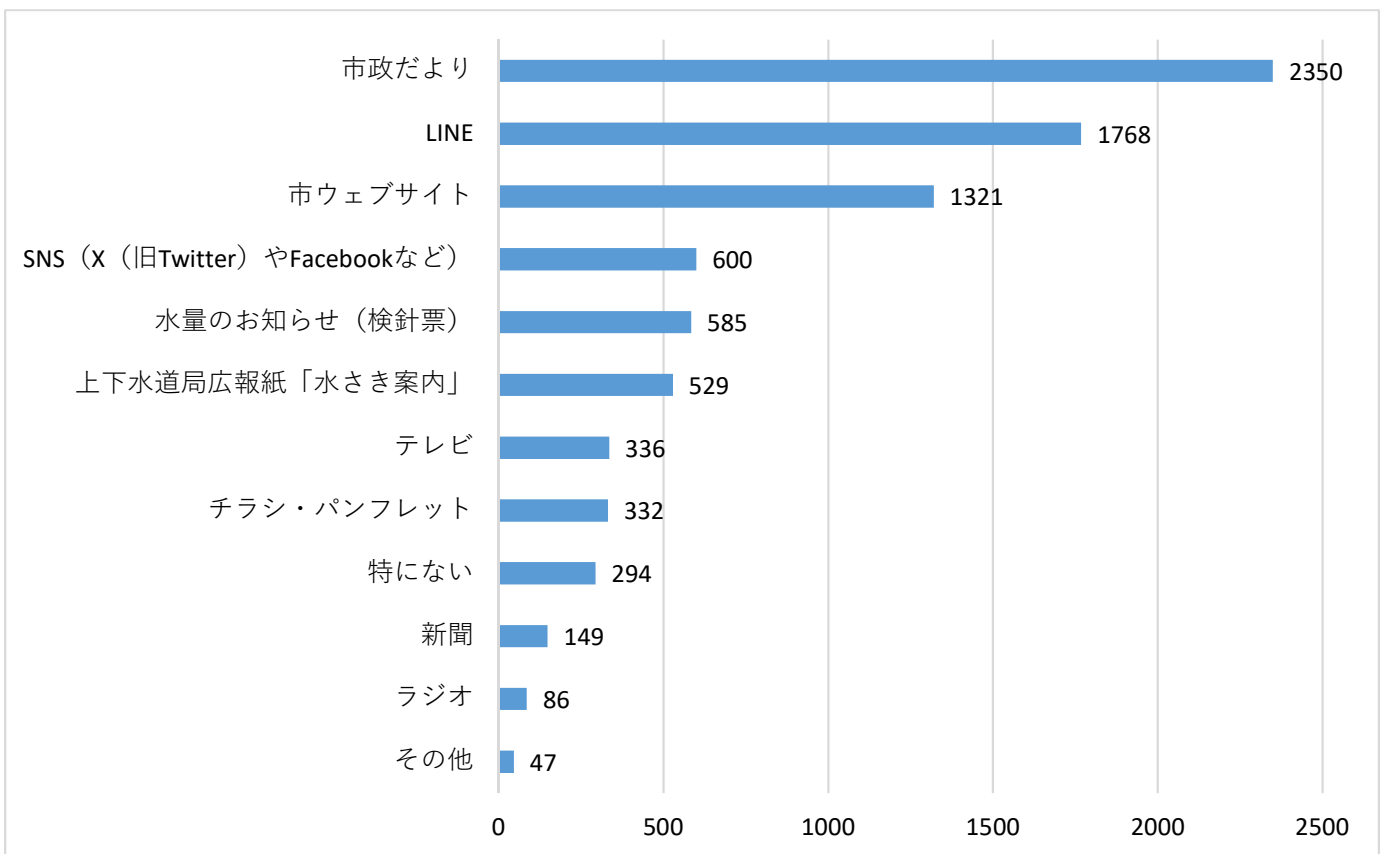
災害時に最低限必要な3日分以上の飲料水を確保している方は、「3～6日分」と「7日分以上」とを合計した 32.6%と、3割程度にとどまりました。日頃からの災害への備えとして、飲料水の備蓄について積極的な情報発信が必要であることが分かりました。

問8 水道に関する情報について、特に知りたい情報は何ですか。(複数回答可)



災害時や非常時に必要となる情報(応急給水や断水情報等)や、水道水の安全性に関する情報へのニーズが高いことが分かりました。

問9 問8の情報について、どのように知りたいと思いますか。



水道に関する情報をどのように知りたいかについて、「市政だより」の2,350人が最も多く、次いで「LINE」が1,768人となりました。